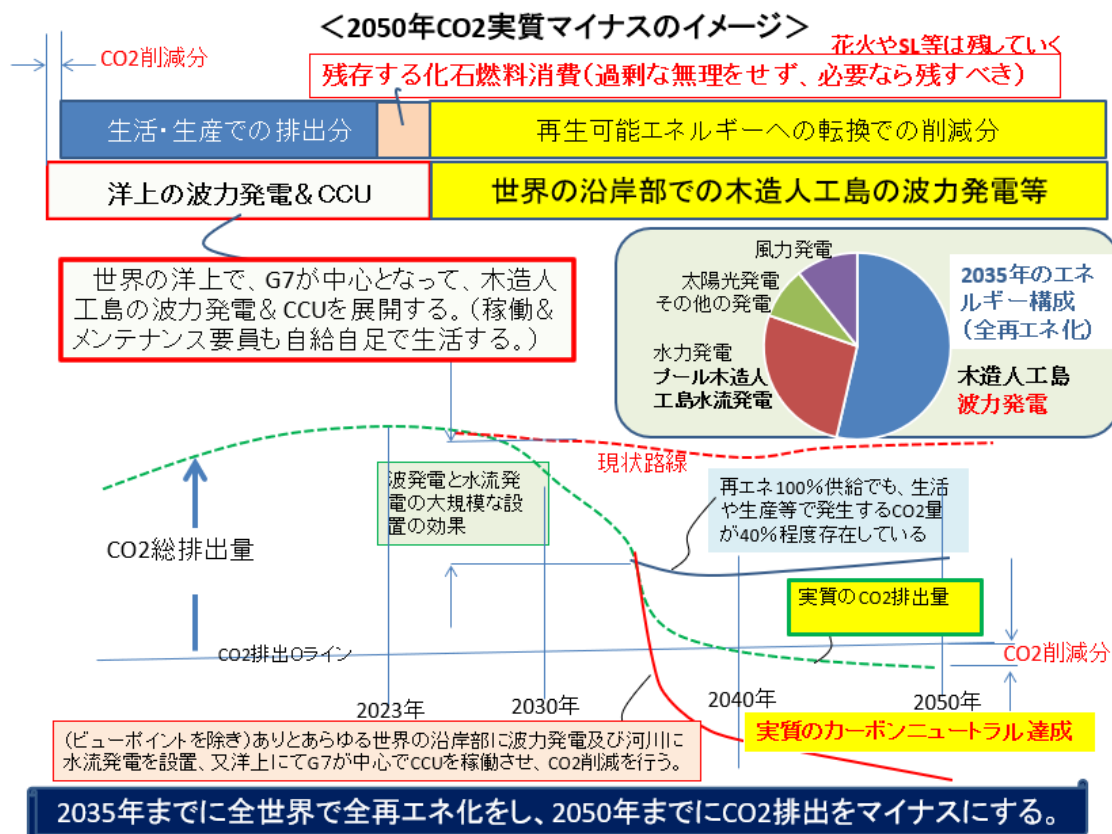


**国連主導でカーボンニュートラルを達成しましょう。**

大変ご無礼ながら、「京都議定書」や「パリ協定」のような「ノルマ設定型」のいままでのカーボンニュートラルの進め方に問題があるのかもしれない。

なぜなら、達成が難しいので、危険な原子力の拡大や、利権がからむ超コスト高のものをも進めようとする一方で、どうせ難しいからと諦めてしまう可能性があるからです。その結果、2050年度の目標達成の目途が立たない状況が続いています。(既に沸騰している)

下図のように、全再エネ化が達成されたところで、動物の生活や各種の生産活動によって生じるCO2が全体の35%程度残存するので、早急にCO2削減工場の立ち上げも必要になっています。



私の試算では、全世界の約60%の再エネを「木造人工島の波力発電」で賄うことができると考えています。なぜなら、①低コスト②24時間大容量発電③短納期④長寿命⑤メンテナンスが楽⑥環境にやさしい⑦拡張性がある、からです。

**<新しいカーボンニュートラルの進め方>**

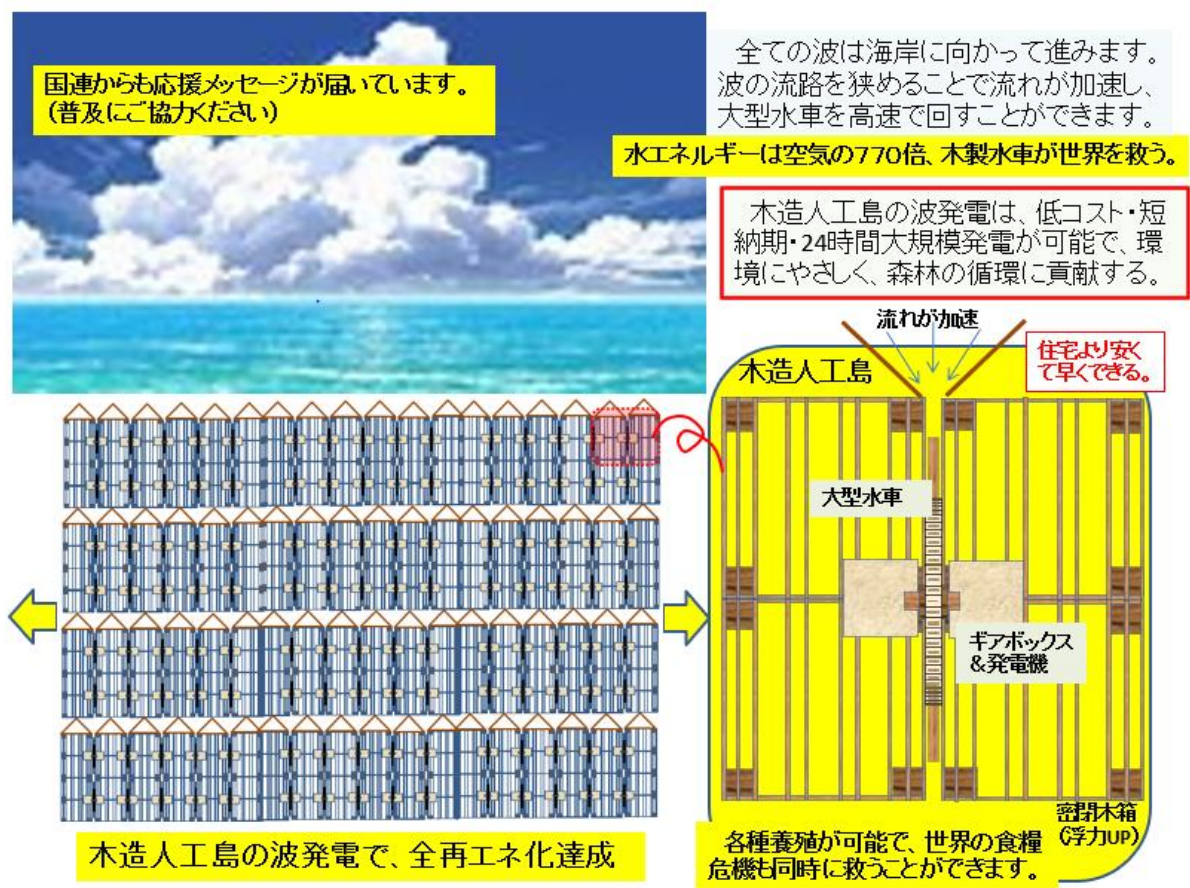
世界の全都市が連携し、技術情報を共有し、できるところから一斉に進める

ことが理想的ですが、まずはG7で進めて、その後全世界に普及をさせるというステップを踏みたいと考えています。

どこがリーディングをしていくべきか、本来は国連がよいとは思いますが、いきなりでは難しいと考えられるので、進め方に関して、国連内にてご協議をして下さると助かります。

まずは、「国連内にカーボンニュートラル技術センター」をつくり、「木造人工島の波力発電」の技術情報の共有・管理や指導を行い、普及率の把握を行い、さらに「CO2削減工場」の技術に関して、(各国が個別に考えるのではなく)世界から人材を集めて、情報共有しながら、開発を促進させる必要があると考えています。

あるいは、私に投資(国連あるいは、国連からのお声がけによる、任意の国や財団、メーカー等から)して下さいれば、私がシナリオに沿って、国連と相談しながら進めていきたいと考えています。



[954e39\\_f016247d86114801b49b0cab14450af.pdf \(garden-field.com\)](https://www.garden-field.com/954e39_f016247d86114801b49b0cab14450af.pdf)

[PowerPoint プレゼンテーション \(garden-field.com\)](https://www.garden-field.com/PowerPoint%20プレゼンテーション)

<日本ではカーボンニュートラルが難しい>

昨年度いただきました「木造人工島の波力発電」への応援メッセージ（下記）では「日本で立ち上げて欲しい」と書かれておりましたが・・・

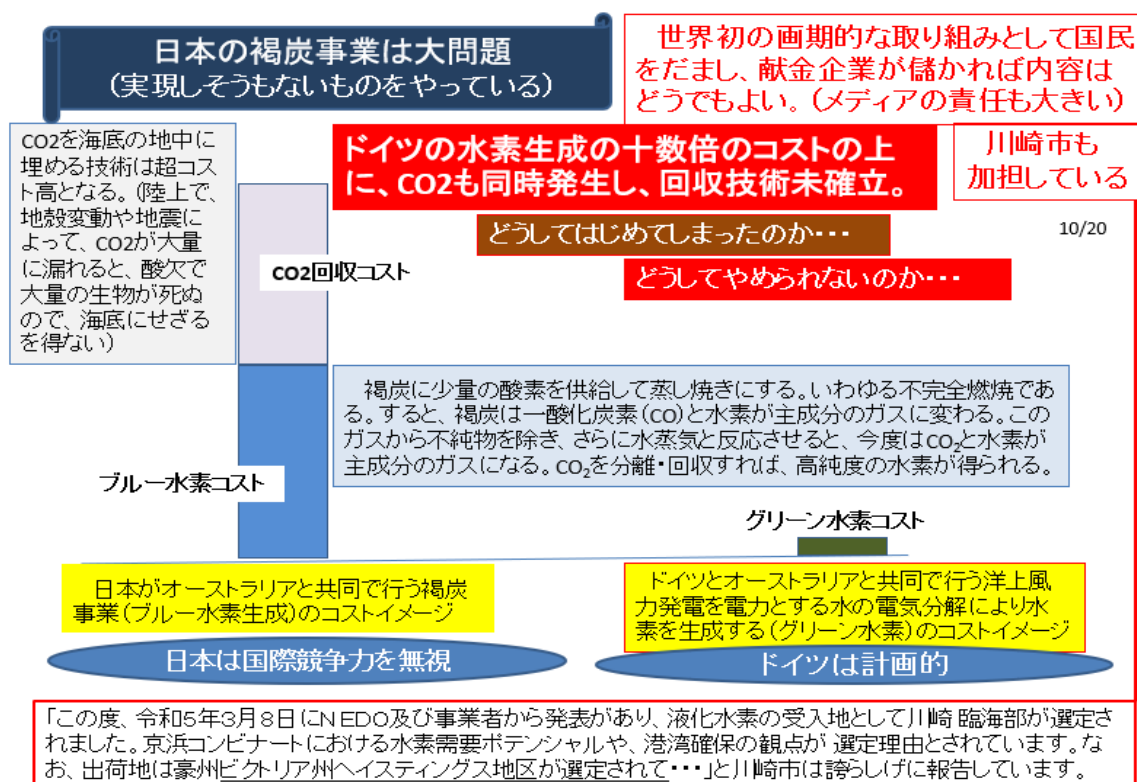
[954e39\\_33283d9e8de8437ab63dc30ee4538fab.pdf \(garden-field.com\)](#)

しかしながら、日本のシステムは最悪で、毎年名誉ある化石賞をいただいておりますが、政治資金を大規模に提供してくれる、常連の「献金企業」が儲かる仕組みを構築していて、しかも「献金企業」の系列会社や国の機関と自治体等が「木造人工島の波力発電」の受け入れを（彼らが儲かる仕組みを維持するために）拒絶をするので、日本でのカーボンニュートラルの達成は極めて難しくなっております。

政権が儲かる仕組みの「わいろ政治」の国と言っても過言ではありません。

[PowerPoint プレゼンテーション \(garden-field.com\)](#)

オーストラリアでの事業で、ドイツが1ドルでグリーン水素を作るところで、日本は15ドル以上をかけて、褐炭からのブルー水素を取り出すプロジェクトを莫大な金を使って始めており、「採算の見込みのないものをなぜやるのか！」と何度も指摘をしておりますが、見直しの気配も全くなく、川崎市もそれに加担しています。





<軍縮・共同統治化による和平の拡大、そして難民救済も国連主導で>

1. 軍縮の進め方

いくら核を含めた軍縮を叫んだところで、改善の兆しはありませんが、核を持っていても使う場面がない状態＝核の脅しに屈しないシステムにすればよいので、以下のように、まず無人島の地下深くに、「核シェルター兼ドローン制御室を作り、そこで、複数の無人潜水艦に搭載した、無数の自動スナイパーを備えたAI ドローンを制御するシステム」＝**Xシステム**、を作ります。

**ドローン集団戦略の時代**

一人が自由視点映像によって、目標を見やすくし、もう一人がジェスチャーと言葉でドローンに指示を与える。

**自由視点映像の時代**

自由視点映像とは、複数のドローンからの映像をもとにチャットGPTが作る、どの角度からでも見れて、ズームも可能なシステム。

**ドローン集団**

Even if 90% is discarded, the remaining 10% only needs to achieve its purpose.

10台一組で、そのうち1台を人が操作し、残りの9台は、チャットGPT技術によって、複雑に追従する。  
人が操作していたドローンが撃墜されたら、別のドローンがどんどん代行する。

**AIドローン 集団による自由視点映像技術が世界を制す。**

無人島地下の核シェルター兼ドローン制御室

AIドローンを搭載した無人潜水艦

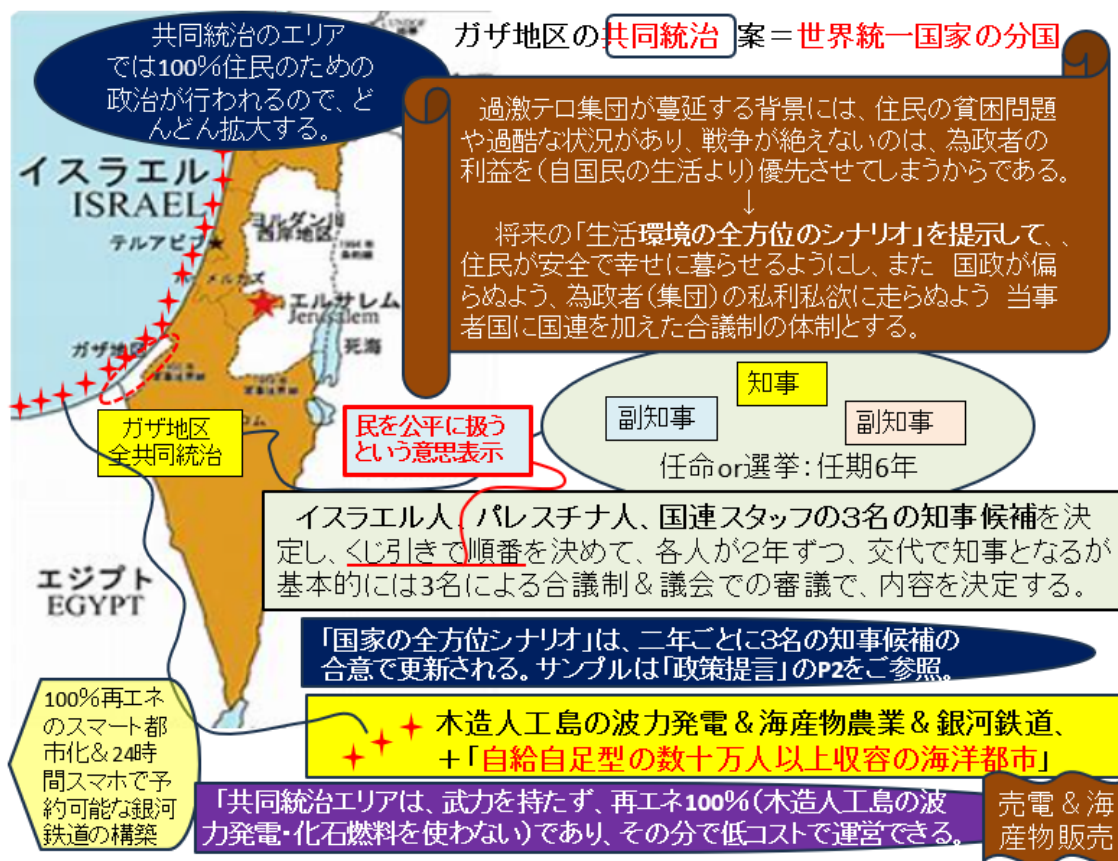
AIドローンとそれを搭載した無人潜水艦の時代

考え方として、**Xシステム**は、対核攻撃に強く、軍事衛星から発見されにくいので神出鬼没で、ソルジャーブーツ（軍隊による侵攻）を阻止することができるので、いくら強い軍備を持っていても無意味であり、また核による脅しが効かなくなるので、核兵器を持っていても無意味になり、結局、核を含む軍縮が進むと考えています。 [PowerPoint プレゼンテーション \(garden-field.com\)](http://garden-field.com)

2. 共同統治化による和平の拡大

イスラエルは、ガザ地区を併合又はそれに近い内容で統治する可能性がとてもなく高く、パレスチナ人を対等に扱わないだろうし、アラブ諸国の反発が根強く残り、その後も紛争が長く続く引き金になると考えています。

そこで「共同統治」の提案ですが、このような機会を利用して、ウクライナ戦争や北方領土等でも、「共同統治」の考え方を進めたらよいと考えています。



ポイントは、軍備にお金を使う必要がなくなり、その分で暮らしを充実させることができる。(無駄な軍備に無駄な金を使い、生活が苦しくなる日本は反面教師)

### 3. 木造人工島の海洋都市に難民を収容する考え方

ロシアが意図的にフィンランドに難民を送り込み、フィンランドが国境を閉鎖するという事態には驚いておりますが、特に欧米各国では、難民が急増しており、対応に苦慮されています。

解決策として、木造人工島の海洋都市に移住できるようにしたらよいと考えています。

[PowerPoint プレゼンテーション \(garden-field.com\)](http://garden-field.com)

海洋都市では、波力発電エリア+海産物農業エリア+居住エリアからなり、木造人工島の上側では波力発電(同じエリアの) 下側では海産物農業が行われますので、ほぼ自給自足の生活ができる上に、売電や海産物の輸出で、多少潤うことができる(難民の生活が安定する)と考えています。